

脚下照顧（無知の知）

2021年2月22日

NPO未来構想戦略フォーラム

地球市民機構（市民国連）

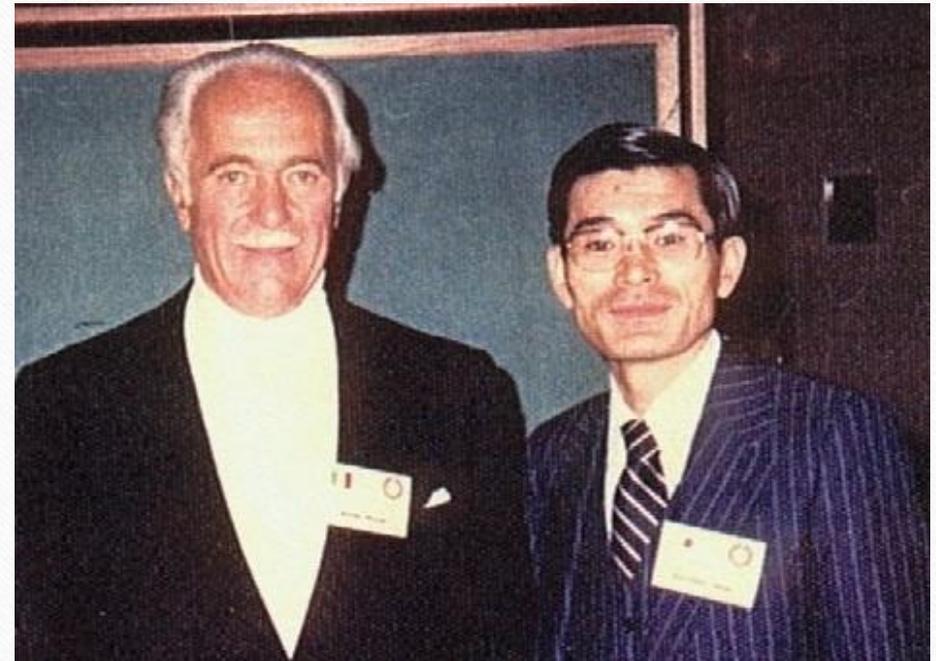
共同代表

大脇準一郎



概要

1. 現代文明の課題
2. 存在観の相違
3. 文明の危機と新しい文明の創造
4. ニューコンセプトの創造
5. 自らに学ぶ
 - 1) 人体構造と文明
 - 2) 自然生活→社会生活→精神生活

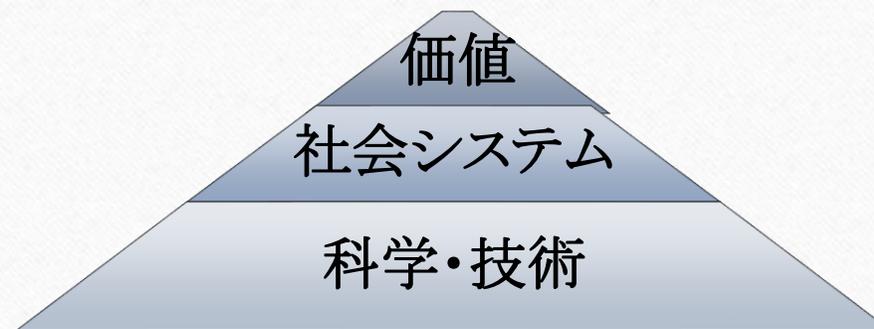


現代文明の課題

(1973.10 ローマクラブ東京会議)

自然科学
社会科学
哲学
宗教

行き過ぎ
怠慢
貧困
死んでしまった



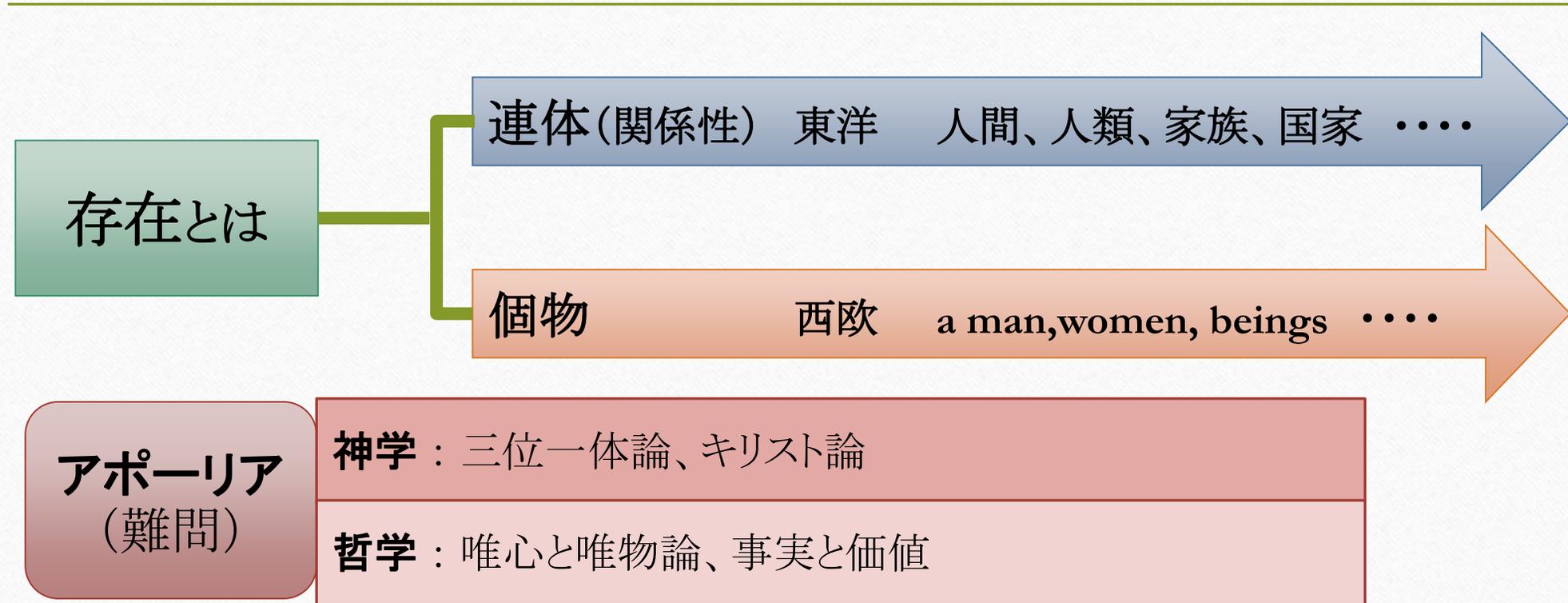
「人間社会を発明」(Invent)

☞ 哲学・宗教の発明

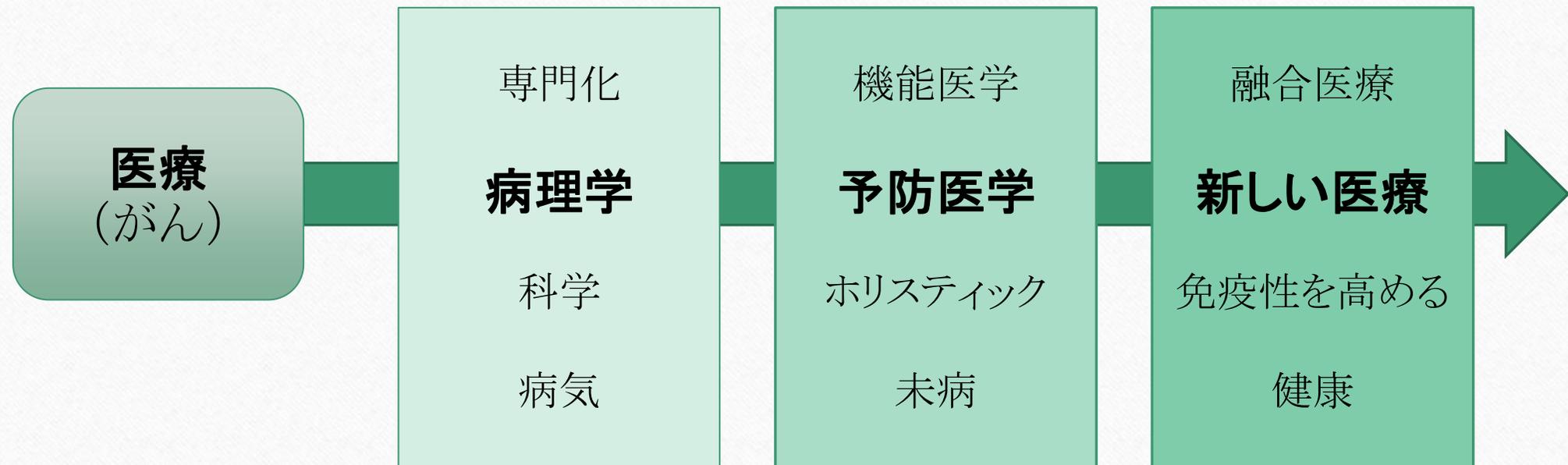
D. Garbo ※小松昭夫社長

※大脇準一郎 (理工学部電気工学科 ⇒)

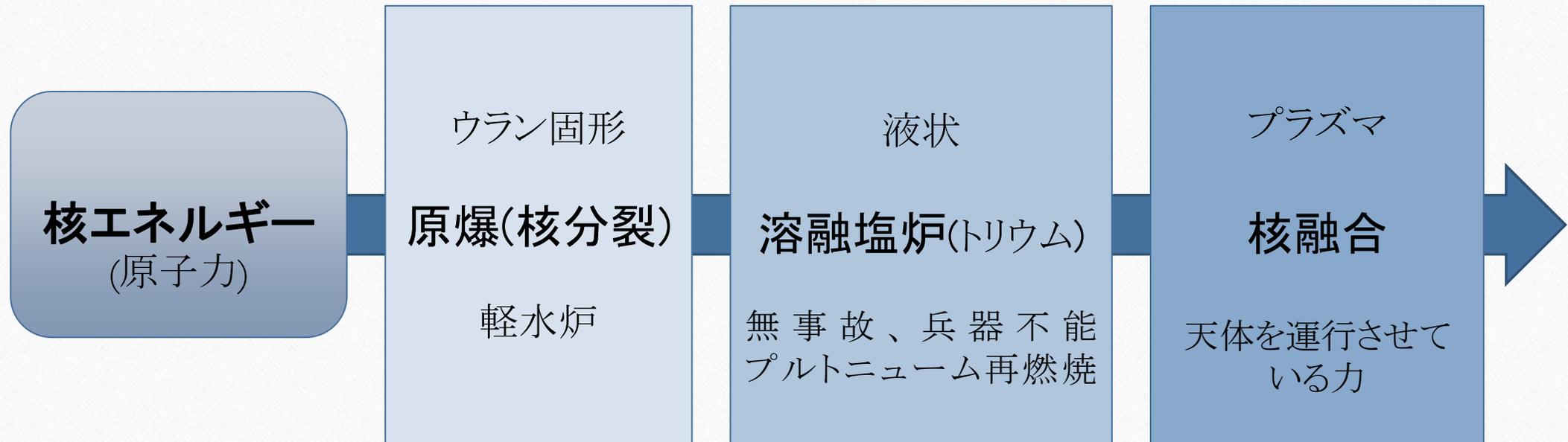
東西の存在観の相違



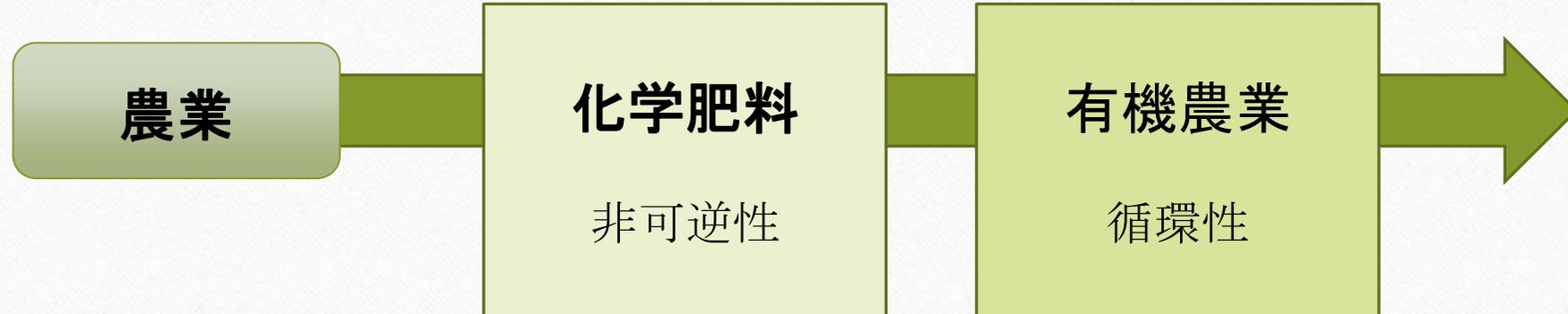
文明の危機と新しい文明の創造-1



文明の危機と新しい文明の創造-2



文明の危機と新しい文明の創造-3



ニューコンセプトの発明(創造)



分度と推譲(二宮尊徳)、和道(日暮硯:恩田空)、和譲

愛敵、恩讐の彼方に、恨みに報いるに徳を以てす、慈悲、勝敗・超克の思想

ボランティア経済時代が来る「愛と恐怖の経済」(K.E.ボールディング)

平和の事業化(ジム・ロジャーズ、小松昭夫)

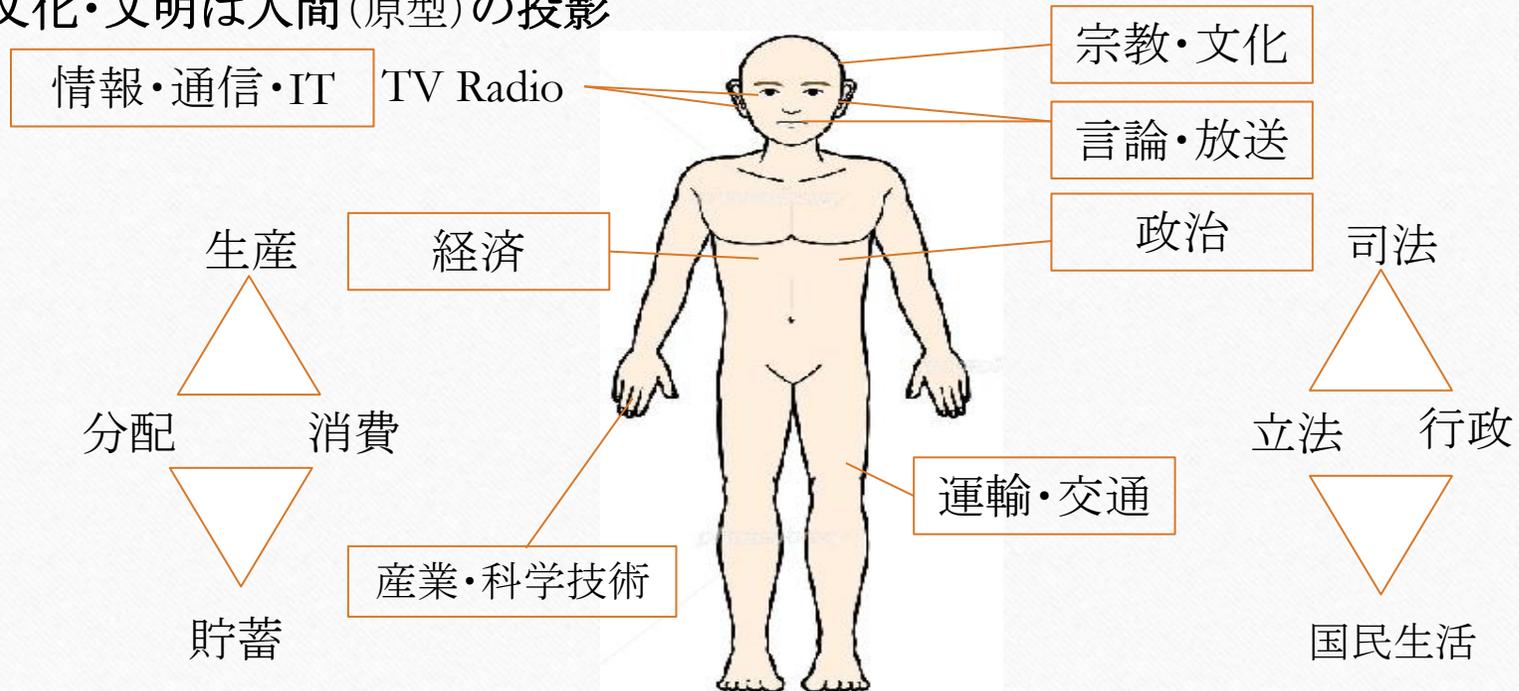
所有:個人所有・共同所有(社有、国有、・・・)・領土問題

左翼・右翼・中道

自らに学ぶ「人間 未知なるもの」-1

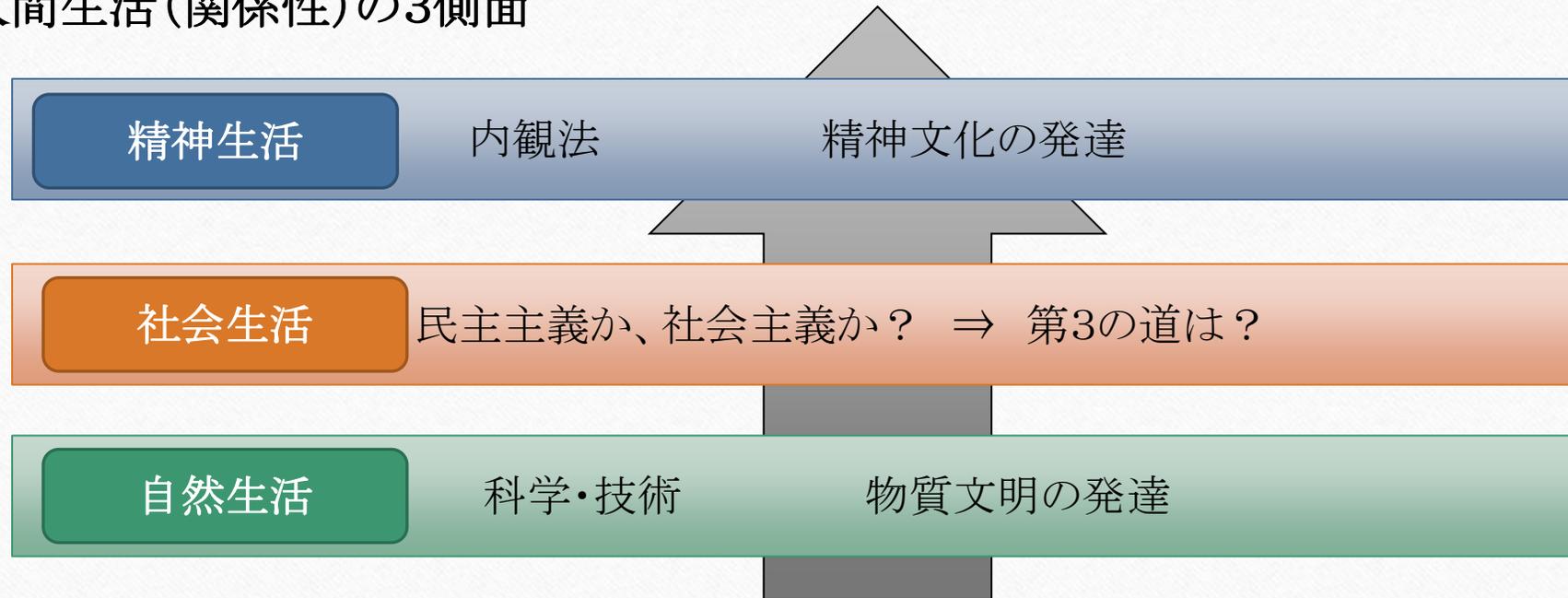
1) 人体構造(個物)と文明

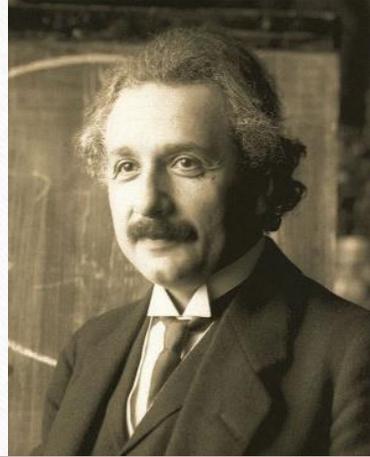
文化・文明は人間(原型)の投影



自らに学ぶ「人間 未知なるもの」-2

2) 人間生活(関係性)の3側面





A. アインシュタイン

「もし、私たちが自分たちの種の存続を望むなら、もし私たちが生命の意味を発見するつもりなら、もし、私たちがこの世界と、そこに居住するすべての知覚存在を救いたいのなら、**愛こそが唯一のその答えだ**。おそらく私たちにはまだ、この惑星を荒廃させる憎しみと身勝手さと貪欲さを、完全に破壊できる強力な装置、愛の爆弾を作る準備はできていない。しかし、それぞれの個人は自分の中に小さな、しかし強力な愛の発電機を持っており、そのエネルギーは解放されるのを待っている。」